

キャンパスライフ入門

—大学での学び方とは—

生活科学科 生活科学専攻

武田誠一

§ 0 オリエンテーションが未消化



- 履修申告, どうすればいいの?
- シラバスに目を通したけど…



§ 1 高校と大学の違いを理解する

	高校 (生徒) 受動的	大学 (学生) 能動的
学びの目的	与えられた問題の解法を身につけることが目的	自ら問題を発見し, 自ら答えを追求できるように, 課題解決力や問題解決力を身につけることが目的
時間割	決まった時間割	自分だけの時間割をつくる
クラス	固定クラスで決められた教室	クラスはなく, 授業ごとに様々な教室へ移動
教科書	高校で決められた	同じ科目でも先生によって教材が異なる
出欠席	毎朝確認	出欠は自分で管理
先生	教員免許を持った先生	学問の専門家
卒業	多くの高校は, 出席日数と成績で決まる	2年間で定められた単位を修得する
授業	教科書に沿って学ぶ	大きく3つのタイプがある



出典: 専修大学 高校と大学での学びの違い, <https://www.senshu-u.ac.jp/education/howto/education04.html> (2018-03-05) を一部改変

§ 2 大学での勉強方法

- ◇ 授業でノートをとる
- ◇ 自分で文献やデータを読む
- ◇ 授業で 自分で 仲間(同級生・先輩・後輩)と議論して考える
- ◇ 自分でレポートを書く, プレゼンテーションの準備をする



§3 教員と接する機会を増やす

- ◇ 知っている教員に会ったらあいさつする
- ◇ オフィスアワーを利用して教員の研究室を訪問する
- ◇ 授業中はできるだけ前の方に座る
- ◇ 授業に関する質問や意見など、授業時間内もしくは授業直後に教員に伝える
- ◇ 教員の書いた本や論文を読んで教員の考え方を知る
- ◇ 授業以外のことについても相談できる教員を見つける

§4 他の学生と協力して学習する

- ◇ 他の学生の名前や顔を覚える
- ◇ 授業中にグループ学習の機会が与えられたときは、積極的に取り組む
- ◇ 自主的に他の学生とグループを作って課題に取り組む
- ◇ 他の学生が優れた意見や成果を出したときは賞賛する
- ◇ SNS では建設的な意見を述べる
- ◇ 他の学生から授業でわからない点について聞かれたら、教えたり一緒に考える
- ◇ 他の学生と定期的な勉強会を企画する

§3.4 出典:名古屋大学高等教育研究センター「ティップス先生からの7つの提案 学生編」

<http://www.cshe.nagoya-u.ac.jp/seven/student/index.html> (2018-03-05)を一部改変.

